２０２３年（令和５年）3月21日

**関東学連　３部以下　春季リーグ関連でやること**

1. 各大学の連絡先（主務など）の氏名と電話番号を､配布された用紙の各大学名の横に記入。
2. 春季リーグ戦の日程、会場の決定。

基本は､（６校編成の場合）卓球台最低３台が使用できる大学の体育館を土日２日間借用。

都心に近い交通の便の良い大学か、またはそのブロックを構成する大学が多い地域の会場が

望ましい。

会場名は､大学名だけでなく､キャンパス名と施設名も記入することが望ましい。

1. 対戦順、試合時間の決定。（学連から提示された基本形のままで良いか、変更するか）

④幹事校の決定。

幹事校とは、３部以下のリーグ戦において､学連に代わって大会運営を行なう大学。

大会の会場校が幹事校となることが多いが、必ずそうでなければならないわけではない。

（会場校が幹事校の方が事務手続きなどの面で都合が良い）

⑤ブロック審判長の決定。

そのブロックでの３部以下のリーグ戦において､審判長格となる代表者。

多くの場合は､幹事校の代表者（主務等）などの場合が多い。

⑥公認審判員の申込有無を決定。

　申し込む場合は､コースも検討・決定し、必要事項を用紙に記入する。

（男子３部は７点制で試合時間も長いため､Ａコースは選択できません）

⑦プログラム発送用宅急便伝教記入事項の確認

　送付先の郵便番号・住所・氏名・電話番号

（指定の必要がある場合のみ）着日時の記入。（但し､５／１(月)以降）。

⑧全ての記入が終わったら、

記入済み用紙（公認審判を申し込む場合は２種類）を学連にメール添付で提出する。

男子（or女子）〇部〇ブロックを明記する。

以上で、今日は終了となります。

幹事校に決まった大学の代表者は､約１ヶ月後（４／３０（日））に､予定されている幹事校講習会への出席を宜しくお願いします。（ボールなどの配布物がありますので、大きめの袋をご準備願います）

以上